



## ■ 株主メモ（株式のご案内） ■

- 事業年度 毎年8月1日から翌年7月31日まで  
定時株主総会 毎年10月  
基準日 定時株主総会 毎年7月31日  
期末配当金 毎年7月31日  
中間配当金 毎年1月31日  
その他、必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
- お取扱窓口 証券会社等に口座をお持ちの場合、住所変更や買取請求等株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社等経由で行っていただくこととなりますので、ご利用の証券会社等へご連絡をお願いいたします。証券会社等に口座をお持ちでない場合（特別口座の場合）、下記のお取扱店にてお取次いたします。  
なお、支払明細の発行に関するお手続きにつきましては、みずほ信託銀行の下記連絡先にお問合せください。
- お問合せ先 〒168-8507  
東京都杉並区和泉2-8-4  
みずほ信託銀行 証券代行部  
フリーダイヤル 0120-288-324  
(土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
- お取扱店 みずほ証券  
本店および全国各支店  
プラネットブース（みずほ銀行内の店舗）  
でもお取り扱いいたします。  
※カスタマープラザではお取り扱いできませんのでご了承ください。  
みずほ信託銀行  
本店および全国各支店  
※トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご了承ください。
- 未払配当金のお支払 みずほ信託銀行 本店および全国各支店  
みずほ銀行 本店および全国各支店  
(みずほ証券では取次のみとなります)
- 公告方法 電子公告  
(掲載アドレス <https://www.wescohd.co.jp/>)  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合は、官報に掲載する方法により行います。
- 上場証券取引所 株式会社東京証券取引所（市場第二部）

第5期

# 年次報告書

平成29年8月1日から平成30年7月31日まで

## 株式会社 ウエスコホールディングス

本社 / 〒700-0033 岡山市北区島田本町2-5-35

TEL.086-254-6111(代)

FAX.086-254-6222

ウエスコホールディングスホームページ

<https://www.wescohd.co.jp/>

証券コード 6091

株式会社 ウエスコホールディングス

## 会社概要 (平成30年7月31日現在)

商 号 株式会社ウエスコホールディングス

設 立 平成26年2月3日

資 本 金 400,000,000円

従 業 員 数 605名 (300名)  
※従業員数は連結ベースの就業人員であり、臨時雇用者数は( )内に年間の平均人員を外数で記載しております。

事 業 内 容 グループ会社の経営管理およびそれに付帯する業務

### 主要事業ならびに関係するグループ会社

#### 総合建設コンサルタント事業

- ・株式会社ウエスコ
- ・株式会社西日本技術コンサルタント
- ・株式会社アイコン
- ・株式会社オーライズ

#### 複写製本事業

- ・株式会社NCPサプライ

#### 不動産事業

- ・株式会社ウエスコ

#### スポーツ施設運営事業

- ・株式会社エヌ・シー・ピー

#### 指定管理事業

- ・株式会社アクアメント

## 株主の皆様へ

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は、グループの経営体制ならびにガバナンスの強化を図り、今までに培った技術力やノウハウを活かし、「社会インフラ」、「社会教育」、「情報サービス」、「健康」などの分野を通じて地域社会に貢献するとともに、さらなる企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、従来にも増して一層のご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

平成30年10月

代表取締役社長

山地 弘

## 事業報告

### 企業集団の事業の経過および成果

当連結会計年度における日本経済は、政府による国内経済対策の効果を背景とした企業収益や雇用情勢の改善などにより、緩やかな回復基調が継続したものの、米国および欧州各国政権を中心とした不安定な国際情勢等により、先行きが不透明な状況下に推移いたしました。

このような経済環境のなか、当社グループを取り巻く市場環境は、政府の対策により公共投資予算が一時的に増加しており、回復の傾向が継続しております。

このような状況のもと、当社グループは多様化・高度化する顧客ニーズに対応すべく、営業基盤の強化ならびに品質の向上に努めてまいりました。

これらの結果、当連結会計年度の当社グループの売上高は120億6千4百万円（前連結会計年度比7.4%増）となり、損益面では、営業利益は6億9千万円（前連結会計年度比13.5%増）、経常利益は7億9千9百万円（前連結会計年度比18.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は7億2百万円（前連結会計年度比19.8%減）となりました。

なお、当社グループの主力事業であります総合建設コンサルタント事業は、その受注の大部分が官公庁からのものであり、受注業務の納期は官公庁の事業年度末である3月に集中しております関係上、当社グループの売上高は第3四半期以降に集中する傾向があります。また、指定管理事業においては、神戸市立須磨海浜水族園の管理運営を行っており、春季・秋季の行楽シーズンおよび夏休み期間に来園者数が多いことから、第1四半期および第4四半期に売上高が多くなるといった季節の変動があります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### 【総合建設コンサルタント事業】

当社グループの主力事業であります総合建設コンサルタント事業におきましては、政府による公共事業は、大規模災害への対応、社会インフラの老朽化対策、地域社会の再生・活性化等の政策により、安定的な予算規模にて推移しております。

当事業における顧客ニーズとして、社会インフラの老朽化対策の一環としての戦略的な維持管理計画の策定が必要とされており、これに対応すべく、ICT（情報通信技術）を活用した点検および診断の提案を実施しております。

また、プロポーザル・総合評価落札方式等の発注形態に対応するため、社内技術交流会・研修会を積極的に開催し、技術力の向上に努めるとともに、当事業を構成する株式会社ウエスコ、株式会社西日本技術コンサルタント、株式会社アイコン、株式会社オーライズの4社では、会社間の人事交流ならびに技術研修などを通じて、技術面における連携を強化してまいりました。

これらの結果、当連結会計年度の総合建設コンサルタント事業の売上高は104億5千9百万円（前連結会計年度比7.2%増）、損益面におきましては、営業利益は7億8千万円（前連結会計年度比19.1%増）となりました。

#### 【複写製本事業】

複写製本事業におきましては、複写製本サービス、データスキヤニングおよび電子ファイリング業務の案件を中心に、やや増加の傾向にて推移いたしました。しかしながら、事業全体としては、価格競争の激化等により引き続き厳しい状況にて推移しております。このような事業環境のなか、市場の拡大が予想される、3D機器（プリンター、スキャナー）の販売強化、ス

キャナーによる三次元データの作成、編集、加工業務等を積極的に営業展開し、競合他社との差別化を図ってまいりました。

これらの結果、当連結会計年度の複写製本事業の売上高は3億1千1百万円（前連結会計年度比9.5%増）、損益面におきましては、営業利益は3千2百万円（前連結会計年度比5.8%増）となりました。

#### 【不動産事業】

不動産事業におきましては、地元のハウズビルダーおよび大手住宅メーカーとの密接な連携のもと、顧客の具体的なニーズの掘り起こしをメインテーマとし、情報提供ならびに提案を行ってまいりました。また、PR活動の一環として、当社が岡山県北部に所有する販売用不動産の購入者を中心とした、地域住民との交流イベントを多数開催しております。

これらの結果、当連結会計年度の不動産事業の売上高は3千7百万円（前連結会計年度比3.1%増）、損益面におきましては、営業利益は4百万円（前連結会計年度比26.6%増）となりました。

#### 【スポーツ施設運営事業】

スポーツ施設運営事業におきましては、新規入会者の定着率向上を最重要課題とし、職員と初心者会員とのコミュニケーションを重視した、きめ細やかなサービスの提供を行ってまいりました。施設面におきましては、エイブル岡山店において、老朽化施設のリニューアルを実施し、利便性の向上を図るとともに、非日常的な空間が演出できるスタジオ照明を導入しております。

また、スタジオプログラムを充実させることにより、顧客満足度の向上を図るとともに、PR活動におきましては、これまでの中心である新聞折り込みチラシの内容を充実させたことに加え、ホームページ・SNSでの情報発信ならびに新規入会者獲得のための各種キャンペーンを強化しております。

これらの結果、当連結会計年度のスポーツ施設運営事業の売上高は5億9千9百万円（前連結会計年度比5.1%増）、損益面におきましては、営業利益は2千9百万円（前連結会計年度比23.1%減）となりました。

#### 【指定管理事業】

指定管理事業におきましては、神戸市とのパートナーシップのもと、当社グループの環境・地域計画等の技術、ノウハウ等を最大限に融合し、観光施設・社会教育施設として付加価値の高い水族館の運営に努めております。集客活動といたしましては、季節ごとの特別展示、企画展示を行うとともに子供向けの学習プログラム「スマスイ生きものスクール」を行うなど、幅広い顧客層に満足していただけるサービスの提供に努めてまいりました。

これらの結果、当連結会計年度の指定管理事業の売上高は6億5千6百万円（前連結会計年度比13.1%増）、損益面におきましては、営業利益は2千万円（前連結会計年度比65.7%減）となりました。

セグメントの名称	金額（百万円）	構成比（％）
総合建設コンサルタント事業	10,459	86.7
複写製本事業	311	2.6
不動産事業	37	0.3
スポーツ施設運営事業	599	5.0
指定管理事業	656	5.4
合 計	12,064	100.0

## 連結貸借対照表

(平成30年7月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額
( 資 産 の 部 )	
流 動 資 産	11,250,762
現 金 及 び 預 金	6,525,983
受取手形及び完成業務未収入金	654,632
有 価 証 券	900,022
商 品	3,537
未 成 業 務 支 出 金	1,973,286
原 材 料 及 び 貯 蔵 品	14,556
繰 延 税 金 資 産	591,539
金 銭 の 信 託	400,000
そ の 他	193,317
貸 倒 引 当 金	△6,113
固 定 資 産	6,567,765
有形固定資産	3,505,598
建 物 及 び 構 築 物	1,251,430
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	57,801
土 地	1,907,367
リ ー ス 資 産	67,684
建 設 仮 勘 定	7,410
そ の 他	213,904
無形固定資産	120,332
投資その他の資産	2,941,834
投 資 有 価 証 券	2,643,955
繰 延 税 金 資 産	17,541
そ の 他	284,969
貸 倒 引 当 金	△4,632
資 産 合 計	17,818,527

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

科 目	金 額
( 負 債 の 部 )	
流 動 負 債	3,949,290
業 務 未 払 金	596,620
リ ー ス 債 務	33,892
未 払 金	1,346,256
未 払 法 人 税 等	91,169
未 成 業 務 受 入 金	1,298,157
繰 延 税 金 負 債	60
受 注 損 失 引 当 金	887
そ の 他	582,244
固 定 負 債	748,931
リ ー ス 債 務	39,220
繰 延 税 金 負 債	84,305
資 産 除 去 債 務	49,425
訴 訟 損 失 引 当 金	502,015
そ の 他	73,964
負 債 合 計	4,698,221
( 純 資 産 の 部 )	
株 主 資 本	12,932,979
資 本 金	400,000
資 本 剰 余 金	9,802,318
利 益 剰 余 金	3,400,850
自 己 株 式	△670,190
その他の包括利益累計額	187,326
その他有価証券評価差額金	187,326
純 資 産 合 計	13,120,305
負 債 ・ 純 資 産 合 計	17,818,527

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書

(自 平成29年8月1日 至 平成30年7月31日) (単位:千円)

科 目	金 額	
売 上 高		12,064,475
売 上 原 価		9,045,610
売 上 総 利 益		3,018,865
販売費及び一般管理費		2,328,854
営 業 利 益		690,010
営 業 外 収 益		
受取利息及び配当金	41,954	
そ の 他	74,416	116,370
営 業 外 費 用		
そ の 他	6,463	6,463
経 常 利 益		799,918
税金等調整前当期純利益		799,918
法人税、住民税及び事業税	92,159	
法 人 税 等 調 整 額	5,386	97,545
当 期 純 利 益		702,373
親会社株主に帰属する当期純利益		702,373

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結株主資本等変動計算書

(自 平成29年8月1日 至 平成30年7月31日) (単位:千円)

	株 主 資 本				
	資本金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自己株式	株主資本合計
平成29年8月1日残高	400,000	9,802,311	2,879,313	△669,441	12,412,183
連結会計年度中の変動額					
剰 余 金 の 配 当	-	-	△180,836	-	△180,836
親会社株主に帰属する当期純利益	-	-	702,373	-	702,373
自己株式の取得	-	-	-	△761	△761
自己株式の処分	-	7	-	13	20
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	-	-	-	-	-
連結会計年度中の変動額合計	-	7	521,536	△748	520,795
平成30年7月31日残高	400,000	9,802,318	3,400,850	△670,190	12,932,979

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
平成29年8月1日残高	205,633	205,633	12,617,817
連結会計年度中の変動額			
剰 余 金 の 配 当	-	-	△180,836
親会社株主に帰属する当期純利益	-	-	702,373
自己株式の取得	-	-	△761
自己株式の処分	-	-	20
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△18,307	△18,307	△18,307
連結会計年度中の変動額合計	△18,307	△18,307	502,488
平成30年7月31日残高	187,326	187,326	13,120,305

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 貸借対照表

(平成30年7月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額
( 資 産 の 部 )	
流 動 資 産	2,462,444
現 金 及 び 預 金	1,051,576
有 価 証 券	900,022
前 払 費 用	20,582
金 銭 の 信 託	400,000
そ の 他	90,262
固 定 資 産	9,177,252
有形固定資産	1,952,656
建 物	714,120
構 築 物	5,616
工 具、器 具 及 び 備 品	1,235
土 地	1,231,684
無形固定資産	2,507
ソ フ ト ウ ェ ア	2,507
投資その他の資産	7,222,088
投 資 有 価 証 券	2,429,715
関 係 会 社 株 式	1,976,662
出 資 金	148,000
長 期 貸 付 金	3,079,860
長 期 前 払 費 用	3,944
そ の 他	426
貸 倒 引 当 金	△396,520
投 資 損 失 引 当 金	△19,999
資 産 合 計	11,639,696

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

科 目	金 額
( 負 債 の 部 )	
流 動 負 債	79,356
未 払 金	51,643
未 払 費 用	3,632
未 払 法 人 税 等	12,484
繰 延 税 金 負 債	60
預 り 金	946
前 受 収 益	3,769
そ の 他	6,818
固 定 負 債	115,991
繰 延 税 金 負 債	82,649
資 産 除 去 債 務	8,341
そ の 他	25,000
負 債 合 計	195,348
( 純 資 産 の 部 )	
株 主 資 本	11,257,021
資 本 金	400,000
資 本 剰 余 金	9,802,318
そ の 他 資 本 剰 余 金	9,802,318
利 益 剰 余 金	1,724,893
利 益 準 備 金	57,553
そ の 他 利 益 剰 余 金	1,667,340
繰 越 利 益 剰 余 金	1,667,340
自 己 株 式	△670,190
評 価 ・ 換 算 差 額 等	187,326
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	187,326
純 資 産 合 計	11,444,348
負 債 ・ 純 資 産 合 計	11,639,696

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 損益計算書

(自 平成29年8月1日 至 平成30年7月31日) (単位: 千円)

科 目	金 額	
営 業 収 益		
受 取 配 当 金	261,671	
経 営 指 導 料 等	78,804	
賃 貸 収 入	267,317	607,792
営 業 費 用		
賃 貸 原 価	126,818	
一 般 管 理 費	251,495	378,313
営 業 利 益		229,479
営 業 外 収 益		
受取利息及び配当金	23,330	
そ の 他	73,510	96,840
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	202	
そ の 他	25	227
経 常 利 益		326,092
税引前当期純利益		326,092
法人税、住民税及び事業税	8,949	
法 人 税 等 調 整 額	△40	8,908
当 期 純 利 益		317,183

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 株主資本等変動計算書

(自 平成29年8月1日 至 平成30年7月31日) (単位: 千円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利 益 剰 余 金		
		その他 資 本 剰 余 金	利 益 準 備 金	その他利益 剰 余 金 繰越利益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計
平成29年8月1日残高	400,000	9,802,311	39,469	1,549,076	1,588,546
事業年度中の変動額					
利益準備金の積立	-	-	18,083	△18,083	-
剰余金の配当	-	-	-	△180,836	△180,836
当期純利益	-	-	-	317,183	317,183
自己株式の取得	-	-	-	-	-
自己株式の処分	-	7	-	-	-
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	-	-	-	-	-
事業年度中の変動額合計	-	7	18,083	118,263	136,347
平成30年7月31日残高	400,000	9,802,318	57,553	1,667,340	1,724,893

	株 主 資 本			評価・換算差額等 その他有価証券 評価差額金	純 資 産 合 計
	自己株式	株主資本 合 計			
平成29年8月1日残高	△669,441	11,121,415		205,522	11,326,937
事業年度中の変動額					
利益準備金の積立	-	-		-	-
剰余金の配当	-	△180,836		-	△180,836
当期純利益	-	317,183		-	317,183
自己株式の取得	△761	△761		-	△761
自己株式の処分	13	20		-	20
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	-	-		△18,195	△18,195
事業年度中の変動額合計	△748	135,606		△18,195	117,410
平成30年7月31日残高	△670,190	11,257,021		187,326	11,444,348

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(平成30年10月26日現在)

会社における地位	氏 名
代表取締役社長	山 地 弘
取締役	角 南 輝 行
取締役	福 原 一 義
取締役	千 葉 喬 三
常勤監査役	井 口 光 宏
監査役	有 澤 和 久
監査役	首 藤 和 司

(注) 取締役 福原一義、千葉喬三の両氏は社外取締役であります。  
また、監査役 有澤和久、首藤和司の両氏は社外監査役であります。

- ①発行可能株式総数 普通株式 70,000,000株
- ②発行済株式の総数 普通株式 17,724,297株
- ③株主数 5,175名
- ④大株主 (上位10名)

株 主 名	持 株 数	持株比率
公益財団法人ウエスコ学術振興財団	2,000千株	13.27%
公益財団法人加納美術振興財団	1,000千株	6.64%
株 式 会 社 光 通 信	756千株	5.02%
株 式 会 社 山 陰 合 同 銀 行	700千株	4.65%
ウエスコ社員持株会	624千株	4.14%
株 式 会 社 中 国 銀 行	468千株	3.11%
加 納 佳 世 子	423千株	2.81%
加 納 二 郎	338千株	2.25%
住友生命保険相互会社	299千株	1.99%
株 式 会 社 ト マ ト 銀 行	257千株	1.71%

(注) 持株比率は自己株式2,656,428株を控除して計算しております。

地域別株主の分布状況 (平成30年7月31日現在)

